

【島のくらしの情報】

黒島

①仕事（収入）の状況	島では、基幹産業は漁業ですが、高齢化、後継者不足が課題となっています。そのため、県との連携で後継者対策として、研修費用の助成を行っています。
②住居の状況（貸家、空き家など）	・島内には不動産業者がなく、個人的に探すのは難しいかもしれませんので、できる限り市がバックアップします。
③医療環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・佐世保市立総合病院黒島診療所があります。 ・佐世保市内へ定期船で病院に通院します。 ・妊婦検診のための交通費や出産に備えての宿泊費を助成しています。
④福祉環境の状況	<p>介護保険サービス施設が1ヶ所あり、デイサービスを提供しています。／</p> <p>島外事業者の訪問介護サービス等に際し、事業者等の海上運賃に係る費用の一部を補助しています。</p> <p>／黒島保育所があります。</p>
⑤教育環境の状況	<p>島内には黒島小学校（児童数10名）、中学校は黒島中学校（生徒数9名）があります。高校はなく、本土の市内高校に通う場合は、通学費、下宿費の一部支援を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●黒島小学校 電話番号 0956-56-2005 ●黒島中学校 電話番号 0956-56-2004
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島内の水道については、一部簡易水道が整備されていますが、井戸水の利用がほとんどです。 ・ごみ処理については、可燃ごみ（週2回）、資源物（月1回）、不燃ごみ（月1回）、粗大ごみ（電話申し込みによる戸別訪問）の収集を行い、本土で処理を行っています。し尿も月1回収集を行い、本土内で処理しています。
⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）	<p>【本土】バス 佐世保駅から約40分 相浦行 「相浦栈橋」バス停車</p> <p>【航路】フェリー バス停相浦栈橋下車後、相浦港から「ニューフェリーくろしま」で約50分（1日3便）大人720円</p>

⑧島内の交通手段（費用、便数など）	<p>【島内交通】 島内には公共交通機関はありませんので、島内の移動は徒歩または、自動車等になります。</p>
⑨買い物場所・物価の状況	<p>【買物場所】 生鮮品、弁当類、日用品等を販売する商店が5軒あります。</p>
⑩これまでの移住実績	<p>平成27年度から「地域おこし協力隊」2名を配属しております。都市から地方へ移住者を受入れ、地域の活性化及び島での定住に向けての活動を支援します。</p>
⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況	
⑫移住にあたっての支援の状況	<p>JR佐世保駅近くに移住サポートプラザを設置しています。島にお越しの際には、黒島の地域おこし協力隊と連携しながら見どころのご案内や、住まい探しなど、できる限りサポートいたします！</p> <p>●移住サポートプラザ 0956-25-9251</p>
⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報	<p>1ターン希望の方は、事前に島を訪れ、しばらく滞在されてみることをお勧めします。</p> <p>また、移住されてからは、島の生活に溶け込むために、地域の活動やイベント等積極的にご参加されることをお勧めします。</p>